

合に對して、鐵錠統一の標語を發しました。我々としては、貴機關に対する
しても、勿論、必ずしも統一は實現してあるのではありますまい、諸般の事情を考
へて選出するに、大抵は眞誠的（日程に上じきつて、また、要らぬ時刻等）の
やうに選出するが、我々は、我々が近く結成すべく新同盟と貴機關との
間に、種々の秘密ある相互支持の關係を結ぶやうがて、そ次長、完全なる統
一（即ち連鎖化）まで行きたいと考へるのであります。

そして、そのためには、貴機關と我々の新同盟とが互に協力して、一切の階
級的勞働組合を包含した全国的組合會議を確立すべきだと考へて居ります。
且つて、この問題に就いては、眞誠的が打合せを致したいと考へて居ます
が、蓋し、鐵錠統一の標語を發すに際し、親愛なる貴機關に我々の希望と國
会に於ける所存を申します。

一九三四年一月二十二日

全労統一全國會議
江東地方從業員組合協議會
日本労動組合總評議會

日本交通労働總聯盟殿